

鳥獣被害対策アドベンチャー フィールドワーク開催報告

フィールドワーク開催7エリアのうち、
東北 関東 東海
北陸 近畿 中国四国 九州

日時

令和6年3月2日～3日(2日間)

場所

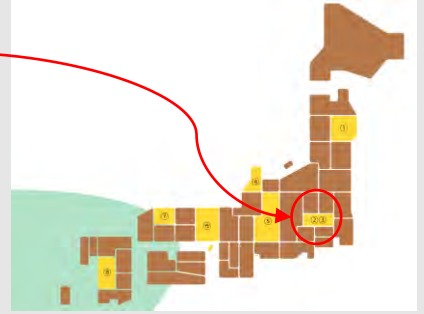
埼玉県横瀬町

受入先

株式会社カリラボ
<https://karilab.co.jp/>



受入先(株式会社カリラボ)QRコード



参加者の声



- ・狩猟免許をとったばかりで畏を触ることも、解体することも全て初めて体験できたので、今後の活動検討に非常に参考になりました。
- ・射撃場で実物の銃とその威力を見せてもらい、ハンターさんたちに直接質問ができたのも、今後の免許の取得等について考えるのに参考になりました。



フィールドワークスケジュール

DAY1 3/2(土)

座学研修

11:00～12:30

横瀬町の鳥獣被害の状況及び対策の取組に関する説明を頂きました。



猟具の実演

14:00～15:00

エアソフトガン及びくくり罠、箱罠等の動作原理・操作方法に関する説明及び受け入れ先関係者による実演の時間となりました。



猟具の操作体験

15:00～16:00

受け入れ先による実演を基に、実演に使われた猟具を参加者が自由に操作する体験型の時間となりました。



解体施設見学

16:00～17:00

解体施設の敷地内を見回りながら、施設全般についての説明を頂きました。



DAY2 3/3(日)

射撃場見学 10:00～12:30

地域の猟友会に所属し活動中の現役ハンターの方々をお招きし、実物の猟銃のを交えながら、説明を頂きました。説明の後には、動的射撃の様子を見学しました。



解体体験

14:30～16:00

受入先指導の下、参加者同士で鹿肉を脱骨する時間となりました。終了後は、各部位ごとに切り分ける作業も併せて行いました。

